

豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略
アクションプラン（素案）

豊 橋 市

目次

1	活力あるしごとづくり戦略	1
1-1	新産業の創出支援	1
1-2	産業集積の促進	3
1-3	就業促進・人材育成支援	4
1-4	事業者の経営力強化	6
2	ひとの流れづくり戦略	7
2-1	若者定住都市の推進	7
2-2	交流人口の拡大	9
2-3	移住・還流の促進	12
3	安心子育て環境づくり戦略	13
3-1	結婚、出産、子育ての包括的支援体制の構築	13
3-2	子育て支援サービスの充実	15
3-3	地域ぐるみの子育て応援	17
4	快適で暮らしやすいまちづくり戦略	18
4-1	コンパクト+ネットワークの推進	18
4-2	魅力ある中心市街地の整備	19
4-3	既存ストックのマネジメント強化	20
5	広域連携による地域づくり戦略	21
5-1	広域連携による持続可能な地域づくり	21
5-2	広域連携による活力ある経済生活圏の形成	22

次ページ以降の事業説明の欄中、地方創生に係る交付金申請事業には「◎」印を、それ以外の事業には「○」を記載しています。

1 活力あるしごとづくり戦略

1-1 新産業の創出支援

(株)サイエンス・クリエイトを中心とした産学官連携を基本に、農工商の業種を超えた事業者の交流や共同研究、販路開拓など新たな取組みを支援します。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
新産業創出関連事業参加者数	4,609人 (平成26年度)	6,000人 (平成31年度)

1 ものづくり産業革命推進事業

最先端機器を備えたイノベーション創出拠点となるオープン・ラボ「とよはしメイカーズ・ラボ」を開設するとともに、豊橋技術科学大学の「知」と中小企業の「技」が融合した研究開発プロジェクトを立ち上げて新産業にまで昇華するよう支援することで、次の時代をリードする本市発の「ものづくり産業革命」を起こします。

- ◎メイカーズ・ラボ交流促進事業補助金
- ◎次世代ものづくり研究開発促進事業
- イノベーション創出等支援事業費補助金（農業ロボット開発調査事業）



2 アグリビジネス開拓事業

本市の基幹産業であり成長産業でもある農業が核となり、工業、商業などの多種多様な業種と力強く手を結び、時代を見据えた新たな商品が開発されるよう支援するとともに、それぞれの業種がバランス良く発展してきた本市の強みを活かして、商品の流通過程で生じる付加価値を最大限この地域内に還元する画期的な流通システムを構築するなど、これからの時代を切り開く新たなアグリビジネスを創出します。

- ◎ローカルバリューチェーン推進活動事業補助金
- ◎健康栄養食品開発支援事業補助金

3 ローカルブランド確立事業

全国に誇る本市の農産物や加工品を、機能性表示などにより付加価値を高め差別化を図るとともに、市内や周辺地域はもとより、首都圏さらには海外にも積極的にPRし、他者を寄せ付けないローカルブランドとしての地位を確立してシェアを確保します。

- ◎地域農産物等ブランド化ビジネス支援事業補助金
- ◎社員食堂活用販路開拓事業
- ◎海外販路開拓加速化事業
- 食品表示認定機関設置調査事業

4 スマートアグリ導入促進事業

これまでに産学官が連携して取り組み高めてきた先端農業技術を新たな産業につなげるべく、大規模施設園芸を整備して実証実験を行い、その成果を地域に還元するほか、高度な技術とノウハウを有する植物工場システムの性能を最大限に引き出すことのできる人材を育成するとともに、植物工場システムをパッケージ化して海外への輸出を図ります。

- 先端農業等次世代人材育成調査事業
- 先端技術輸出調査事業
- 施設園芸高度化推進事業

1-2 産業集積の促進

新たな産業用地を確保しながら企業誘致活動を積極的に展開するとともに、農業においては農地の集約化と基盤整備を促進します。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
産業用地への進出企業数（累計）	36社 （平成26年度）	39社 （平成31年度）

1 産業エリア形成事業

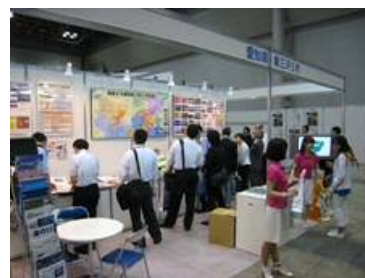
法人市民税や固定資産税の特例措置を活用するとともに、企業立地に魅力的な新たなインセンティブ制度を設置し、企業の本社機能移転や拡充を促進するとともに、津波など自然災害の被害を受けにくい国道23号名豊道路沿線の内陸部に、新たな産業エリアを形成するための用地を確保します。

- 産業拠点形成事業
- 地方拠点強化税制活用事業
- 企業立地促進奨励金

2 テナントオフィス誘致推進事業

本市で新たに事務所等を開設する企業を支援することでテナントオフィスの進出を促進し、新たな産業の集積を図るとともに、空き店舗を有効活用することで中心市街地のリノベーションを加速します。

- ◎企業誘致活動事業（テナントオフィス誘致補助金）
- 空き店舗活用事業補助金



3 農業生産力強化事業

ほ場の整備を進め効率的な農業生産を支援するとともに、農地の利用集積や耕作放棄地の発生防止に有効な農地利用集積円滑化団体等の活動を活発にし、本市の農業が基幹産業としていつまでも盛んであるよう生産力を強化します。

- 農地利用集積推進支援事業費補助金
- ほ場整備事業補助金（東細谷地区）

1-3 就業促進・人材育成支援

担い手の能力開発や技術力向上に向けた人材育成に取り組むとともに、女性や高齢者の活用促進や障害者の働く場づくりなどを通し、多様な人材の就業を促進します。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
産業人材育成事業参加者数	228人 （平成26年度）	2,500人 （平成31年度）

1 若者就労サポート事業

就職を希望する若者が、夢を持ってやりがいのある仕事に就くことができるよう、豊橋商工会議所や地元企業と連携して説明会や企業訪問などの就職支援を実施するほか、市立高等学校においては勤労観や職業観を養う教育カリキュラムに力を入れ、就職に向けた試験対策等を実施します。

- 若年者就職支援事業
- 市立高等学校教育推進事業



2 ワーキングママ活躍支援事業

結婚や出産などを理由に仕事から離れた女性の職場復帰や再就職を支えるため、無料相談や能力習得講座を開催するとともに、中小企業に勤める女性が安心して産前・産後休暇や育児休暇を取得できる環境づくりや、これまでのキャリアで身に付けた技能を活かせる仕組みづくりを進めます。

- 男女共同参画センター管理運営事業（女性のためのライフアップセミナーの開催）
- ワーキングママ応援事業

3 社会人ステップアップ支援事業

社会人がより高いキャリアやスキルを目指すための活動を支援し、イノベーション人材やプロフェッショナル人材などの多様な人材を育成するとともに、運送業者従業員や女性といったターゲットを明確化したキャリアアップ・スキルアップ支援を展開します。

- ◎社会人キャリアアップ支援事業補助金
- ◎大型運転免許等取得支援補助金
- 女性キャリアアップ事業
- 中小企業技術者研修事業
- スキルアップ支援補助金

●その他

◎外国人定住者就労支援事業

- ・市内の事業者に就労を希望する外国人をインターンシップ生として受け入れてもらい、終了後に常用雇用等となる機会を提供します。

○相談支援事業（とよはし総合相談支援センター運営事業）

- ・就労移行支援事業所等の職員への研修などを充実することで、障害者への支援体制を強化します。

○くすのき特別支援学校教育推進事業

- ・くすのき特別支援学校を中心に、卒業後の就労のための支援を実施します。

○豊橋市シルバー人材センター補助金

- ・高齢者に就業の機会を提供しているシルバー人材センターの補助を行います。

1-4 事業者の経営力強化

経済団体、金融機関など関係機関と連携しながら、地元中小企業に対して、情報や資金など経営基盤の強化に資する様々な支援を行います。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
制度融資総額に占める設備 資金融資額の割合	23.5% （平成26年度）	27% （平成31年度）

1 中小企業経営サポート事業

新たな取組みに意欲的な地元中小企業を、産業支援機関、経済団体、金融機関等との連携により資金面や情報面からサポートし、経営の安定化や設備の近代化、知的財産権の登録などを促して経営基盤の強化を図ります。

- 制度融資事業（小口事業資金預託金ほか）
- 中小企業振興助成金
- ものづくり・夢づくり支援事業
（知的財産権取得事業費補助金）



2 創業（起業）支援事業

本市で新たに起業する事業者には、事業所の改装や設備導入、広告宣伝などを資金面や情報面などから支援するとともに、新たに創業する事業者には事業所経費を補助することで、新事業の創出を促進します。

- ものづくり・夢づくり支援事業（創業者支援事業補助金・起業支援事業補助金）

2 ひとの流れづくり戦略

2-1 若者定住都市の推進

高校生や大学生に対し、関係機関と連携して地元の優良企業などの地域情報を積極的に提供します。また、小中学生や高校生に対しては、郷土学習やまちづくりへの参画などを通し、豊橋への誇りと愛着の醸成を図ります。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
就業促進事業への参加者数	1,117人 (平成26年度)	1,500人 (平成31年度)

1 若者とよはし定住促進事業

市内の高校や大学に通う学生の夢や希望が本市で叶う仕組みを整えるとともに、大学と連携したまちづくりを進めます。

- ◎政策推進事業（大学生定住意識調査）
- 若年者就職支援事業（再掲）
- 大学連携調査研究費補助金



2 ふるさととよはし大好き事業

学校や校区の特色に応じた郷土学習により子どものころから本市の歴史や文化を十分に学ぶことで、児童生徒のふるさとへの理解を深め本市への愛着を醸成するとともに、郷土学習やまちづくり出前講座などで理解を深めた中学生が参加する政策コンテストを開催し、市政に関わることからより一層の愛着を育みます。

- 教育活動支援事業（郷土学習推進事業）
- まちづくり出前講座事業

3 芸術文化・スポーツの人づくり事業

プロバスケットボールチーム「浜松・東三河フェニックス」がホームアリーナを豊橋市総合体育館に移した好機を最大限に活かし、市民のスポーツへの関心と向上心を高め、全国や世界で活躍する一流スポーツ選手を輩出します。また、穂の国とよはし芸術劇場「プラット」を核に芸術文化活動を活性化し交流人口の拡大を図るとともに、世界を舞台に活躍できるアート人材を育成します。

- 総合運動場管理運営事業
- 総合スポーツ公園整備事業
- スポーツ活動推進事業
- 文化がみえるまちづくり事業、教育活動支援事業（文化芸術体験推進事業）

2-2 交流人口の拡大

地域資源の磨き上げや新たな魅力の発掘に取り組み、インバウンドも視野に入れながら積極的に情報発信していくとともに、誘致、誘客活動を推進します。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
市内宿泊施設宿泊者数	611,470人 (平成26年度)	750,000人 (平成31年度)

1 とよはし魅力体感事業

首都圏在住者をメインターゲットに、人を惹きつけるプロモーションビデオの放映や、手筒花火などの伝統文化を活かしたツアー企画等により、本市の魅力をもっと伝えて首都圏からの人の流れを創出するとともに、本市で撮影された映画のロケ地など潜在している魅力の発掘や、豊橋まつりなど集客力の高い地域資源の磨き上げにより、本市を訪れた方がこれらの魅力を体感して何度でも訪れたいようになるように促します。

- ◎シティプロモーション活動事業（豊橋市プロモーションビデオの活用）
- 産業プロモーション推進事業
- まつり開催費補助金、豊橋まつり開催費補助金、炎の祭典開催費補助金



2 のんほいパーク100万人事業

本市が誇る地域資源である「のんほいパーク」への誘客を図るため、広大な敷地を活かしたのんほい鉄道や、シンボルマークである展望塔に映し出すプロジェクションマッピングといった新たな魅力の創造に加え、セグウェイガイドツアーをはじめとする人気のアトラクションや既存イベントの拡充、ロケの誘致などに取り組みます。

- ◎のんほいパーク魅力創造事業
- イベント企画運営事業

3 Welcome 外国人観光客事業

インバウンドも視野に入れた観光ツアーの企画や情報発信により、外国人観光客を本市へ誘導するとともに、のんほいパークをはじめとする観光施設や中心市街地の商店街において、公衆無線 LAN や免税店の整備を進め、外国人観光客が楽しく快適に滞在できるような環境を整えます。そして 2020 年に開催を控えている東京オリンピック・パラリンピックの応援を通じた PR 活動を展開し、外国人観光客が本市を滞在地として選び周遊するように仕掛けます。

- ◎インバウンド対策推進事業
- シティプロモーション活動事業（東京オリンピック・パラリンピック応援事業）
- 商業団体共同事業補助金

4 魅力発信「道の駅」事業

地域農産物を購入できる直売所や新鮮な地域食材を用いたレストラン、さらには農業を肌で感じることができる体験型農園など、新たな観光資源を有する「道の駅」を名豊道路七根 IC 周辺に整備し、産業や観光など地域情報の広域発信拠点として、車によるアクセス利便性を活かした PR 活動を展開します。

- 名豊道路道の駅整備事業
- 地産地消活動推進事業
- 農産物プロモーション事業
- 体験型農園整備事業
- 観光 PR 活動推進事業

5 TKD（とうかいどう）二川宿体験発見事業

東海道 53 次で人気の宿場町「二川宿」において、二川宿本陣まつり「大名行列」をはじめとする各種イベントや体験型プログラムを実施するとともに、江戸時代の歴史を感じることのできる常設展や企画展など、商家「駒屋」、二川宿本陣、旅籠屋「清明屋」を一体的に活用した PR 活動を地域住民とともに展開し、歴史から見た本市の魅力を余すところなく伝えて誘客を図ります。

- 二川宿本陣資料館事業、商家「駒屋」事業

●その他

○シティプロモーション活動事業

- ・ええじゃないか豊橋伝播隊 DOEE によるパフォーマンス、ラジオ、ホームページを通じた多彩な PR 活動を展開します。

○自然環境保全推進事業

- ・市内の自然豊かな地点「ネイチャースポット」を観光資源として活用します。
- ・アカウミガメのふ化などの動画をインターネットで配信します。

○海フェスタ東三河開催事業

- ・「海フェスタ東三河」を開催し、海への関心を喚起して人を呼び寄せることで、交流人口の増加を図ります。

2-3 移住・還流の促進

首都圏を中心に、本市を始め東三河の魅力や住み良さをPRし当地域への移住を働きかけるほか、首都圏在住の東三河出身者によるネットワークの構築とUIJターンを希望する方を支える仕組みづくりを進めます。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
全国移住ナビのアクセス状況ランキング	-	50位以内 (平成31年度)

1 とよはし移住促進事業

現在は本市出身者で構成される「ええじゃないか豊橋応援倶楽部」の会員を、東三河地域の出身者にまで拡大し、首都圏在住の東三河地域出身者がUターンするための仕組みづくりとPR活動を一体的に進めるとともに、就職や転職を契機に移住を希望する首都圏在住者をターゲットに、企業と連携した就職活動支援や首都圏での採用試験を実施し、本市や東三河地域への移住を促進します。

- ◎東三河人材還流事業
- ◎UIJターン促進補助金
- ◎職員採用事務

The screenshot shows the 'All Japan Moving Guide' website for Toyohashi City. At the top, there is a navigation bar with links for 'Home', 'About Us', 'FAQ', 'Contact Us', and 'Large Text'. Below the navigation bar, the page title is '全国移住ナビ' (All Japan Moving Guide) and the city name '豊橋市' (Toyohashi City) is prominently displayed. A video player shows a scene of people in a traditional setting. Below the video, there are two buttons: '全国移住ナビトップへ' (Back to All Japan Moving Guide Home) and '愛知県移住ページトップへ' (Back to Aichi Prefecture Moving Page Home). At the bottom, there are two main sections: '動画をわかる豊橋市の魅力〜' (Video: Discover the charm of Toyohashi City) and '暮らしをイメージしよう!' (Imagine your life!). The first section includes a video player and a button '希望条件から仕事を探す' (Search for jobs by desired conditions). The second section includes a button '希望物件から住まいを探す' (Search for housing by desired properties).

3 安心子育て環境づくり戦略

3-1 結婚、出産、子育ての包括的支援体制の構築

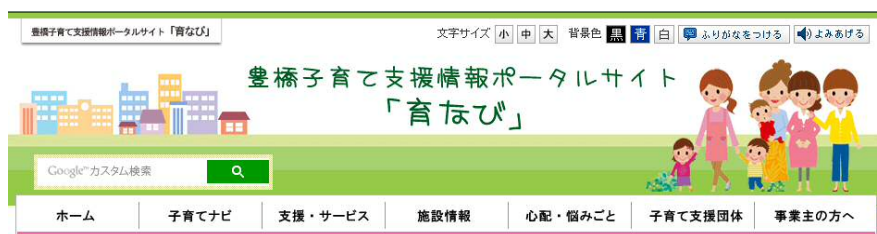
結婚から、出産、子育てに至るまで、関係機関が連携し切れ目なく支援を行う体制を構築します。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
産後2か月以内に保健師等が家庭訪問を行う割合	64.3% (平成26年度)	80% (平成31年度)

1 出産・子育てトータルサポート事業

妊産婦のための総合相談窓口を設置し、本市のすべての妊産婦に、豊富な知識と経験を有する保健師がママサポーターとして寄り添い、初産の不安、第2子以降の出産固有の難しさなど、一人ひとりの妊産婦が抱える悩みをしっかりと受け止め、細やかな相談対応や情報提供、支援計画の作成を行います。こうした全国的にも先駆的な取組みにより、誰もが安心して子どもを産み育てられるまちを目指します。

○妊産婦保健事業



2 子育てコンシェルジュ事業

子育てに関する総合相談窓口を設置し、保健師がチャイルドサポーターとして、ママサポーターと連携しながら、情報提供や相談対応を行い、数ある子育てサービスの中から適切なものを選択し提供することで、子育て支援のワンストップ化を図るとともに、ボランティアを含めた人材の育成を進めます。

○児童育成事業（子育て支援プラットホーム事業）

3 婚活・妊活応援事業

未婚者を対象とした結婚支援セミナーを開催し、結婚、妊娠・出産、子育てなどライフプランの設計を支援し、結婚や家庭を持つことの意味や楽しさについて考えるきっかけを提供することで、結婚に向けて気持ちの後押しをします。また、不妊治療に要する費用の一部を補助し、経済的負担の軽減を図るとともに、妊活に関するセミナーを開催します。

- ◎児童育成事業（結婚支援事業）
- 不妊治療費補助金

4 安心出産サポート事業

妊産婦が安心して出産し産後の育児ができるよう、ハイリスク妊婦の受け入れなど総合周産期母子医療センターによる充実した周産期医療を提供するとともに、妊婦・乳児健康診査や、生後2ヶ月の乳児の家庭を対象とした全戸訪問による育児相談や情報提供を行います。

- 妊娠後期個別相談事業
- 市民病院における周産期医療の充実
- 乳幼児保健事業（こんにちは赤ちゃん訪問事業）
- 妊婦・乳児健康診査

3-2 子育て支援サービスの充実

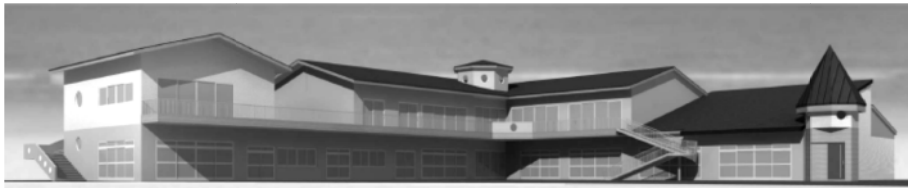
妊婦や乳幼児を対象とする母子保健事業との連携を図りながら、認定こども園や放課後児童クラブなどの施設サービスを充実させるとともに、一人ひとりの個性や能力に応じたきめ細やかな教育を推進します。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
地域子育て支援拠点利用者数	91,930人 （平成26年度）	99,000人 （平成31年度）

1 認定こども園整備事業

子育て世代の多様な教育・保育ニーズに対応するため、こじか保育園を認定こども園として整備し0～2歳児保育、3～5歳児保育を実施するほか、病児保育、子育てに関する相談や情報提供などを併せて実施します。これにより、総合的な機能を有する地域の子育て拠点として、南部地域の子育て世代を支援します。また、法人保育所の認定こども園への移行を促進します。

- 公立保育園整備事業（こじか保育園整備事業）
- 法人保育所・認定こども園通常保育事業
- 法人保育所・認定こども園整備費補助金



2 にぎやか家族応援事業

経済的にも子育て世代にやさしいまちを目指し、誰もが理想とする数の子どもを持てるよう、第3子以降の保育料を無料化します。

- 保育料の見直し

3 子どもの居場所づくり事業

仕事と子育てを両立する子育て世代を応援するため、子どもを預ける家庭の経済的負担を軽減するほか、放課後児童クラブをさらに拡充するとともに、多様化する子育てニーズに対応する、新たな放課後児童対策のあり方を検討します。

- ◎児童育成事業（ファミリー・サポート・センター事業）
- 放課後児童対策事業

4 この子が輝く学び創造事業

豊かな人間性と確かな学力の育成を目指し切れ目ない教育を行う小中一貫教育を実施するとともに、未来を生き抜く力のある子どもを育成するため、英語教育、キャリア（生き方）教育等時代の要請に対応した教育を充実します。

- 小中一貫教育推進事業
- 英会話のできる豊橋っ子育成事業
- ワクワク・ワーク・イン・とよはし推進事業

●その他

○地域優良賃貸住宅供給促進事業

- ・従来からの高齢者向けの支援に加え、子育て世帯を対象に家賃補助と整備費補助を行い、子育てしやすい住宅環境を整えます。

○教育活動支援事業（少年少女発明クラブ補助金）

- ・科学に関心がある子どもたちのものづくり体験活動を支援します。

○文化がみえるまちづくり事業、教育活動支援事業（文化芸術体験推進事業）（再掲）

- ・児童生徒に優れた芸術や伝統文化を鑑賞・体験する機会を提供し、豊かな感性を育みます。

○学校給食管理事業（地元農産物活用推進）

- ・地元農産物を栽培・収穫し給食で食べることで「食」と「農」について学ぶ体験学習を実施します。

3-3 地域ぐるみの子育て応援

官民が連携してワーク・ライフ・バランスの普及を推進し、子育てと仕事との両立を図ります。あわせて子育て家庭を応援する地域コミュニティづくりを促進します。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
子育て応援企業認定事業所数（累計）	89 事業所 （平成 26 年度）	200 事業所 （平成 31 年度）

1 赤ちゃん楽々おでかけ事業

子育て世代が赤ちゃんを連れて気軽に出かけられるまちを目指して、おむつ替えや授乳のできる「赤ちゃんの駅“Baby ほっ”（べびほっ）」の設置を市内各所の公共施設に拡大するほか、民間事業所における設置を支援します。

- ◎児童育成事業（子育て応援企業認定・表彰事業）
- ◎赤ちゃんの駅普及・促進事業



2 みんなで子育て応援事業

学校・家庭・地域住民が連携し、大人と子どもが「顔が見える関係」を築き上げ、地域ぐるみで子どもを育てる環境をつくります。また、家庭内で子育ての協力が得られやすい三世代同居や近居の促進を検討します。

- 土曜日の教育活動モデル事業
- 三世代同居・近居促進検討事業

3 ワーク・ライフ・バランス推進事業

仕事と子育てが両立できるよう講演会や交流会を実施し、子育ての大切さを啓発します。また、企業内においてワーク・ライフ・バランスなどの学習機会を提供します。

- 児童育成事業
- 男女共同参画啓発事業
- 男女共同参画センター管理運営事業（ライフアップセミナーの開催）（再掲）

4 快適で暮らしやすいまちづくり戦略

4-1 コンパクト+ネットワークの推進

立地適正化計画の策定に向けて検討を進めるとともに、交通結節点の整備を進め、路面電車をはじめとする公共交通の利用促進、利便性向上を図ります。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
1日当たりの公共交通利用者数	79千人/日 （平成26年度）	維持 （平成31年度）

1 立地適正化推進事業

コンパクトで暮らしやすいまちづくりに向けて立地適正化計画の策定をし、居住や都市の生活を支える機能の誘導を図ります。

- 都市計画事務（立地適正化計画作成検討調査）

2 路面電車アクセシビリティ向上事業

市民の足である路面電車の利便性を高めるため、赤岩口電停周辺の交通結節点や競輪場前電停駐輪場等の整備、運行情報を提供するシステムの導入などを進めます。

- 路面電車活性化推進事業



●その他

○渥美線活性化推進事業

- ・南栄駅及び大清水駅の駐輪場整備及びバリアフリー化を進めます。

○都市交通計画推進事業

- ・バス路線の運行時間帯の拡大や増便、通勤や通学定期利用者等への支援などを行います。
- ・路線バスの運行情報を提供するシステムの導入や、ICカードの導入を行います。
- ・主要バス停の駐輪場を整備します。

○地域公共交通利用促進事業

- ・地域住民との協働で「地域生活」バス・タクシーの運行を行います。

4-2 魅力ある中心市街地の整備

中心市街地における都心居住を促進するため再開発事業を支援するとともに、潤いのある中心市街地の形成に向けてストリートデザインや広場の整備を進めます。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
中心市街地休日歩行者通行量	57,455人 (平成26年度)	60,000人 (平成31年度)

1 まちの「顔」創造事業

まちの「顔」である駅前地区において、「知と交流の創造拠点」となるまちなか図書館（仮称）や、各種イベント等を開催できる広場を整備することにより、多くの人を惹きつける魅力的な空間を創出し、まちなかへの求心力をさらに高めます。

- まちなか図書館（仮称）整備事業
- まちなか広場（仮称）整備事業
- 市街地再開発事業等補助金



2 まちなかワクワク創造事業

空き店舗をアトリエとして作品制作・展示等に活用するアーティスト・イン・レジデンス（アーティストが滞在するまち）を推進します。また、通りの景観や歩く環境を向上させ「歩く楽しみ」という新たな魅力を加えます。こうしたアートやデザインの力により中心市街地において魅力的な空間を創出します。

- ◎アートによるまちの魅力発信事業
- ストリートデザイン事業

●その他

○都市景観推進事業

- ・良好な景観形成を促進し、潤いのある豊かな生活環境を創造するため、景観法に基づく基本計画を策定するとともに、まちづくり景観条例を改正します。

○まちなかインキュベーション事業補助金

- ・中心市街地で新規創業する事業者に対してTMOを通じて支援します。

○豊橋駅西口駅前地区活性化推進事業

- ・豊橋駅西口駅前広場及び周辺街区の再開発を含めた活性化策を検討します。

4-3 既存ストックのマネジメント強化

公共施設等総合管理計画を策定し、公共施設等の適正な管理を行うとともに、空家の所有者への指導や空家バンク制度の実施により、空家の発生防止や利活用に取り組みます。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
空家バンクでのマッチング件数（累計）	-	30件 （平成31年度）

1 公共施設適正管理事業

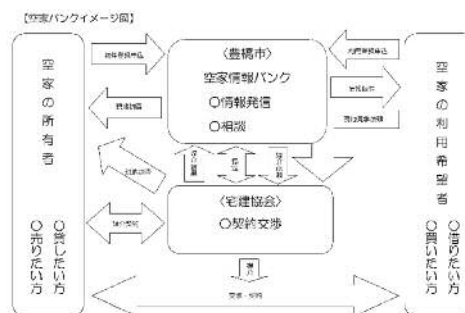
公共施設等総合管理計画の策定により、建築物及びインフラを対象とする市有施設全体の更新や統廃合、維持管理など基本的な方針を定め、人口減少社会に適応した公共施設等の適正な配置と管理運営を行うとともに、公共施設のあり方について市民の理解を得るため、施設関連情報を把握し課題を明らかにします。

- ファシリティマネジメント推進事務
- 公共施設白書作成事業

2 空家対策推進事業

空家所有者に適切な管理を促し、生活環境に悪影響を及ぼす空家を減らすとともに、空家バンク制度の実施等により民間資産の利活用を促進し、空家の発生防止及び利活用に取り組みます。

- 空家対策推進事業（空家実態調査等）
- 空家対策推進事業（空家利活用改修費補助金）



●その他

○西口住宅建替事業

・西口母子住宅、西口改良住宅、西口住宅を集約統合し、管理戸数の緩やかな縮減を図ります。

○橋梁長寿命化事業

・長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の計画的かつ経済的な修繕を行います。

○処理場再編事業

・老朽化した植田処理場を野依台処理場に、天白処理場を中島処理場に、それぞれ統廃合する。

5 広域連携による地域づくり戦略

5-1 広域連携による持続可能な地域づくり

東三河広域連合を通し東三河の8市町村が一体となった取組みを充実させ、住民サービスの維持・向上を図るとともに、広域的な観点からより効果的・効率的な行政運営を推進します。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
東三河広域連合事業実施数	0事業 （平成26年度）	10事業 （平成31年度）

1 東三河住民サービス事業

人口減少の中にあっても東三河における住民サービスの質を確保し、更に充実を図るため、東三河広域連合の事業として、全国にも先駆的な取組みとなる介護保険の保険者統合を進めるほか、消費生活相談や障害区分認定審査の共同処理を推進します。

- 東三河広域連合介護保険事業負担金
- 東三河広域連合障害福祉事業負担金
- 東三河広域連合消費生活事業負担金



●その他

○通信指令事業

- ・東三河全域を管轄エリアとして市民等からの119番通報を受け、情報の収集伝達を行います。

○消防団応援事業補助金

- ・東三河8市町村が連携し、地域の各事業所が「消防団応援事業所」として登録し、消防団員等に対して様々なサービスを提供します。

○医療における地域連携推進事業

- ・地域医療支援病院として地域の医療機関及び福祉介護関係機関との連携を一層強化します。

○資源化センター施設整備事業

- ・豊橋市と田原市が共同で広域ごみ処理施設を整備し、ごみ処理の広域化を推進します。

5-2 広域連携による活力ある経済生活圏の形成

東三河の8市町村及び官民の関係機関が連携し広域観光の検討や企業誘致活動などに取り組むとともに、経済活動や住民の暮らしを支える広域インフラの整備を促進します。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
広域連携事業実施数	290件 (平成26年度)	320件 (平成31年度)

1 広域観光プロモーション事業

本市をはじめ東三河の魅力为全国さらには世界に発信するため、首都圏のアンテナショップでの地域製品のPRやインバウンドも視野に入れた広域観光ルートの設定等に取り組みます。また、東三河広域連合を中心に、東三河独自のアンテナショップの設置に向けた調査検討を行います。

- 産業プロモーション事業
- 東三河アンテナショップ事業



2 ほの国移住促進事業

現在は本市出身者で構成される「ええじゃないか豊橋応援倶楽部」の会員を、東三河地域の出身者にまで拡大し、首都圏在住の東三河地域出身者がUターンするための仕組みづくりとPR活動を一体的に進めます。

- ◎東三河人材還流事業（再掲）

3 東三河地域経済循環事業

東三河地域の自立した経済圏の形成に向けて、産業間の連携を深め、地域の資源、技術、雇用をしっかりと結びつけるとともに、それぞれの市町村の優れた地域資源を組み合わせ、新たな価値の創出を促進します。

- 東三河広域産業振興・環境保全関連事業

●その他

○企業誘致活動事業

- ・東三河5市企業誘致推進連絡会議において東三河地域の魅力を全国にPRして企業誘致を図るとともに、地元企業の転出防止に努めます。

○広域幹線道路整備促進事業

- ・名豊道路、浜松三ヶ日・豊橋道路など広域幹線道路の整備促進活動を展開します。

○三河港整備促進事業

- ・三河港振興会を中心に、三河港岸壁など港湾施設の整備促進活動を展開します。

